



2019年5月13日

各 位

会 社 名 キーコーヒー株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 柴田 裕
 (コード番号 2594 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役執行役員 経営企画部長 安藤 昌也
 (電話番号 03-5400-3051)

特別損失の計上及び2019年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は2019年3月期第4四半期において、特別損失を計上するとともに、2019年1月28日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

連結子会社である株式会社イタリアントマトが保有する店舗その他の資産について収益性が悪化していることを受け、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を実施したことにより、173百万円を特別損失として計上いたしました。

2. 通期連結業績予想と実績値との差異について

(1)2019年3月期通期連結業績予想数値との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,000	650	830	440	20.56
今回実績値(B)	63,605	495	642	234	10.95
増減額(B-A)	△395	△155	△187	△205	
増減率(%)	△0.6	△23.8	△22.5	△46.7	
(ご参考)前期通期実績 (2018年3月期通期)	63,027	319	474	319	14.42

(2)差異発生理由

当期連結累計期間の売上高につきましては、ほぼ計画通りに推移しました。一方利益面につきましては、競争激化に伴い販売単価が下落したことや、飲食関連事業において人件費及び材料費が上昇したこと、さらに上記のとおり減損処理の実施に伴い特別損失を計上したことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益いずれも前回発表予想を下回りました。

以上